

科目名	英語	科目コード	50310
-----	----	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	阿部聡(前期)/新任(後期)EE & Ci担当 土田 泰子(一般教育科)Ec担当 大湊 佳宏(一般教育科)M & Mb担当
区分・単位数	必履修・3単位
開講時期・時間数	通年, 90時間【内訳: 講義 82, 演習 XX, 実験 XX, その他 8】
教科書	『PRO-VISION ENGLISH WRITING』(桐原書店)
補助教材	『PRP-VISION ENGLISH WRITING ワークブック』(桐原書店) 『Word Navi 3300』啓林館
参考書	『総合英語 FOREST』[前年度に使用したもの], 英和・和英辞典(電子辞書でも可)和英辞典は特にライティング活動時に必要。ない者は購入すること。

【A. 科目の概要と関連性】

1年次に学習した基本的な文法項目を再学習し定着をはかる。また、少し高度な文法項目の導入も行う。学習した文法項目の理解を深め、それと同時に、ライティング活動等を通して実際にそれらの文法項目を使用し、英語の運用能力を養う。センテンス・レベルの英作文から始め、パラグラフ・レベルの英作文へと発展させる。

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的にかかわる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に表す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
実践的なコミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。	-	b3
自分の意見を英語のレトリックにしたがって表現できるようにする。	-	b3
昨年度よりもさらに多くの英単語の定着をはかる。	-	b3

【C. 履修上の注意】

外国語の習得は1日にしてならず。毎日の学習の積み重ねが大切であることはいうまでもなく、授業を欠席することは無論言語道断である。欠席する場合は「欠席届」を担当教員に提出するとともに、授業の内容、次回の課題を教官室に聞きに来ること。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

定期試験(60%)【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 後期末 15】

その他の試験(20%)【単語テスト・その他の小テスト】

英作文課題&授業に取り組む態度(20%)

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	Introduction/Unit4:不定詞	休み明けテスト
2	Unit4:不定詞, Unit5:受け身	実力テスト
3	Unit5:受け身	
4	From Sentence to Paragraph1:時間の順序を追って書く	
5	Unit6:動名詞	
6	Unit7:現在分詞・過去分詞	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	試験解説 Unit8:S+V(+O)+O(Wh-/If 節など)	
9	Unit9:形式主語・形式目的語	
10	From Sentence to Paragraph2:位置・方向を明確にして書く	
11	Unit10:現在完了形・現在完了進行形	
12	Unit11:過去完了形・過去完了進行形	
13	Unit12:SVOC(=原形不定詞 / 現在分詞 / 過去分詞)	
14	Unit13:助動詞(1)	
-	前期末試験 【夏期休業中課題 Unit1, 2, &3】	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業 Unit14:助動詞(2)	

後期

回	内容	備考
1	From Sentence to Paragraph3:手順・過程を明確にして書く	
2	Unit15:関係代名詞(1)	
3	Unit16:関係代名詞(2), 関係副詞(1)	
4	Unit17:関係代名詞(3) (非制限用法)	
5	Unit18:否定	
6	Unit19:比較表現(1)	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	試験解説 Unit20:比較表現(2)	
9	From Sentence to Paragraphs5:理由・因果関係を明確にして書く	
10	Unit21:強調, Unit22:接続詞(1)	
11	Unit23:接続詞(2)	
12	Unit24:分詞構文	
13	Unit25:仮定法	
14	文法項目総復習	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	